



大型観光キャンペーンのオープニングセレモニーとなる民家村古墳まつり（菊水町）

・観光地修景事業…………… 320万円

県内の観光拠点や観光道路の沿線の修景を行うため、市町村が花木等を集団的に植栽する場合、その種苗購入、開こん整地、肥料購入に要する経費に対して補助を行います。

・阿蘇いこいの村建設事業

…………… 1億3,985万円

本県観光の拠点である阿蘇にその広大な自然を生かし総合レクリエーション施設の整備をすすめます。事業主体…阿蘇町 補助率 $\frac{1}{2}$ 事業実施年度57~58年度

★観光客誘致促進

○観光宣伝資料作成…………… 1,518万円

観光客誘致のためのパンフレット、ポスター類の作成・季刊紙「くまとの旅」「熊本の風土とこころシリーズ」2巻を発行します。

○テレビ、ラジオコマーシャルの実施

…………… 2,614万円

本年8月1日から11月30日までの4箇月間にわたり展開する熊本県大型観光キャンペーン事業にあわせ中京、関西、北九州の3地域にテレビコマーシャルを、中国、北九州、四国地方にはラジオによる本県の観光情報を適宜流して誘致宣伝を図ります。

○修学旅行誘致並びに大会催物受入促進

…………… 324万円

好まれる修学旅行ルート積極的に掘りおこすとともに、各県教育委員会、エージェントを訪問し、修学旅行取扱の実態は握りつとめ誘致をはかるとともに、大会、催物等の受け入れを積極的にはかります。

○熊本県大型観光キャンペーン事業

…………… 2,400万円

観光くまもとを広く全国的に宣伝して組織的に観光客を誘致するため国鉄当局の協力を得ながら民間と行政が一体となって大型観光キャンペーンを8月1日から11月30日までの4箇月間にわたり展開します。

○国際観光振興対策…………… 274万円

国際観光振興会を通じて世界の主要国に本県を宣伝紹介するとともに、近年観光客の増加が著しい台湾や韓国などを重点に誘致宣伝を実施します。また、善意通訳制度を設け外国人観光客の利便をはかります。

○観光資源活性化事業…………… 646万円

専門の機関による観光資源の見直しや発掘をはかり、本県へ大量の観光客誘致をねらった具体的な戦略を検討するための調査を行います。



あすの熊本を担う子供たちの健全な成長を願って（県民総合運動公園）

健康で明るい
社会の建設

幸せをささえる健康の確保

食生活の向上、医学の進歩等によって、県民の健康水準は著しく改善されてきましたが、近年、がん、脳卒中、心臓病等の成人病による死亡が上位を占め、この対策が緊急の課題となっています。

このため、昭和54年度から実施している県民健康づくり運動を積極的に展開して、健康意識の啓もう普及に努めるとともに早期発見、早期治療のための健康診査体制を強化するほか、県民健康づくり運動の拠点となる総合保健センター建設のための準備にとりかかります。

さらに、医療に恵まれないへき地の医療対策、理学療法士等医療技術者の確保対策、献血事業の推進、各種医療費の支給等の諸施策を実施します。

また、食品や医薬品の安全性を確保するほか、生活環境の保全に努めます。

☆総合保健センター建設…………… 4億8,165万円
県民の健康水準を総合的に向上させる拠点

として、検診、健康増進、教育研修、保健医療情報等の機能を備え、県民の健康づくりに対する中心的、指導的な役割を果たす総合保健センターの建設については、さらに機能強化を図るため中央保健所を併設することとして基本計画がまとまったので、本年度は建設用地を取得するとともに実施設計に着手します。

★県民健康づくりのひろば…………… 1,437万円

県民一人ひとりが幸せで充実した生活を送るには心身ともに健康であることが必要であるとの自覚と認識を高めるため、健康づくり月間において、成人病、母子保健等の健康に関する幅広い相談指導、また、体位体力測定血液検査等による健康度測定を行う健康展及び健康づくり県民大会を開催するとともに本年度は新たに地方健康展を開催します。

★市町村保健センター建設費補助 1,018万円

地域住民に密着した健康相談、健康教育、健康診断等を行う健康づくりの拠点として市